

第2部 身体状況及び生活習慣等の状況

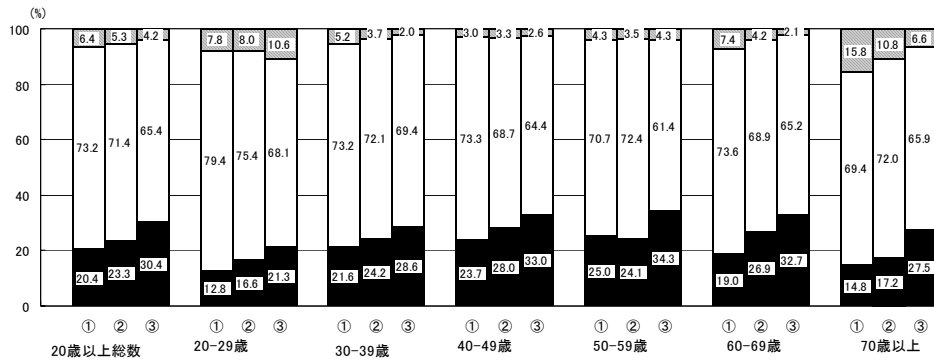
1. 肥満とやせの状況

男性では、全ての年齢階級において、肥満者の割合が20年前(昭和62年)、10年前(平成9年)と比べて増加傾向であった。

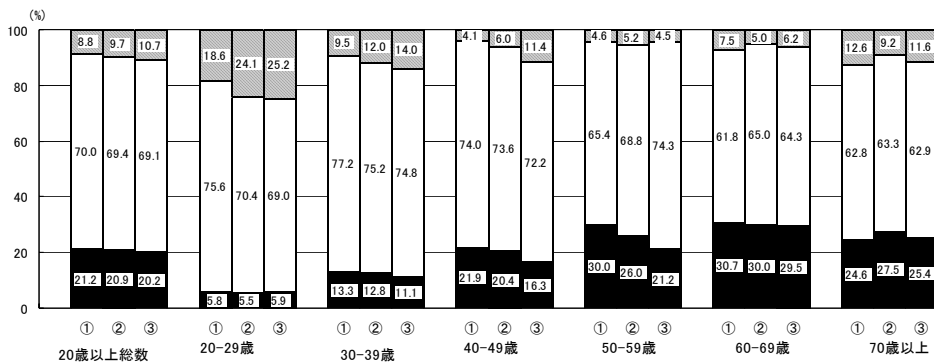
女性では、30～60歳代において肥満者の割合が20年前、10年前と比べて減少していた。また、20～40歳代においては低体重(やせ)が増加傾向であった。

図9-1 肥満とやせの状況の推移(20歳以上)〔①20年前(昭和62年)・②10年前(平成9年)・③平成19年〕

男

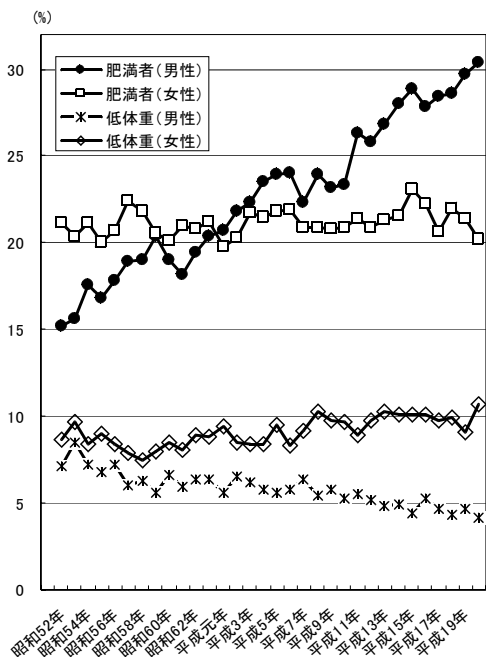


女



■ 肥満 □ 普通体重 ▨ 低体重(やせ)

図9-2 肥満とやせの状況の推移(20歳以上)



肥満度: BMI (Body Mass Index) を用いて判定 (日本肥満学会肥満診断基準検討委員会, 2000年)
 $BMI = \frac{\text{体重}[\text{kg}]}{\text{身長}[\text{m}]^2}$ により算出
 $BMI < 18.5$ 低体重(やせ)
 $18.5 \leq BMI < 25$ 普通体重(正常)
 $BMI \geq 25$ 肥満

(参考) 表8 肥満とやせの状況の推移(20歳以上)

年次	肥満者		低体重(やせ)		年次	肥満者		低体重(やせ)	
	男性	女性	男性	女性		男性	女性	男性	女性
昭和51年	15.2	21.1	7.1	8.7	平成4年	23.9	21.8	5.6	9.5
昭和52年	15.6	20.4	8.5	9.7	平成5年	24.0	21.9	5.8	8.3
昭和53年	17.6	21.1	7.2	8.4	平成6年	22.3	20.9	6.4	9.2
昭和54年	16.8	20.0	6.8	9.0	平成7年	23.9	20.9	5.4	10.3
昭和55年	17.8	20.7	7.2	8.4	平成8年	23.2	20.8	5.8	9.8
昭和56年	18.9	22.4	6.0	7.9	平成9年	23.3	20.9	5.3	9.7
昭和57年	19.0	21.8	6.3	7.5	平成10年	26.3	21.4	5.5	8.9
昭和58年	20.4	20.5	5.6	8.0	平成11年	25.8	20.9	5.2	9.8
昭和59年	19.0	20.1	6.6	8.5	平成12年	26.8	21.3	4.8	10.3
昭和60年	18.2	21.0	5.9	8.1	平成13年	28.0	21.6	4.9	10.1
昭和61年	19.4	20.8	6.4	8.9	平成14年	28.9	23.1	4.4	10.1
昭和62年	20.4	21.2	6.4	8.8	平成15年	27.8	22.2	5.3	10.1
昭和63年	20.7	19.8	5.6	9.4	平成16年	28.4	20.6	4.7	9.8
平成元年	21.8	20.3	6.5	8.5	平成17年	28.6	22.0	4.3	9.9
平成2年	22.3	21.7	6.2	8.4	平成18年	29.7	21.4	4.7	9.1
平成3年	23.5	21.5	5.8	8.4	平成19年	30.4	20.2	4.2	10.7